

奄美大島・喜界島農業の動き

■令和6年3月

1 喜界島のマンゴー現地検討会で意見交換が盛り上がる

3月5日に喜界町においてマンゴー栽培技術講習会及び現地検討会を開催し、中心的な栽培農家が参加しました。室内では当面の栽培ポイントを確認した後、各ほ場へ移動し、1箇所あたり15分程の意見交換を行いながら、参加者全員のほ場を回りました。今季は、開花が早進化した一方で開花時期は大きくバラついた状況でしたが、園主は自らの園地の状況や課題について説明し、訪問者も質問や意見を次々と出し合うなど、参加者にとって刺激と実り多い会となりました。



喜界町マンゴー現地検討会

2 隔年結果是正に向けて、奄美大島・喜界島一丸となって春季かんきつ講習を強化！

3月6日の喜界町を皮切りに、奄美大島・喜界島の全市町村単位での春季かんきつ講習会がスタートしました。前年秋の好天と表年の作況が相まって、たんかん・津之輝ともに着花過多の様相のため、来作の裏年回避に向け、この時期の管理に力を注ぐ必要があります。講習会では、着蕾と発芽のバランスを整えることを主眼に、直花群の積極的な切除や予備枝設定の実演を交えて強く呼びかけました。月末までには全市町村での講習会を終え、当地域のかんきつ安定生産につなげていきたいです。



喜界町でのかんきつ講習会のようす



大和村でのかんきつ講習会のようす

3 喜界町全域で地域計画を策定・公告

3月15日に喜界町全域の9地区について、地域計画の策定・公告が行われました。喜界町では、令和4年度に地域計画策定先行モデル地区の旧阿伝小学校区で、地域住民や関係機関、普及情報課等を交えて「協議の場」を開催しました。令和5年度は、その活動手法を町内全ての地区でも生かし、町内全域で、地域計画を策定することにつなげることができました。今後も関係機関と連携して、地区内の課題解決に向けた話し合い活動の支援を行っていきます。



旧阿伝小学校区での話し合い活動